

製造業の深刻な人手不足と根強いマイナスイメージに挑む 研修制度×国家資格取得でキャリア形成を支援

—“やめない”環境づくりで 離職率5パーセントを実現—

製造業に特化した人材派遣事業を展開するエヌエス・テック株式会社(本社:横浜市、代表取締役社長:清水 浩二)は、国内の製造現場で深刻化する人手不足を受け、“働き手のキャリアと企業の安定稼働を両立させる仕組み”を構築し、解決に挑んでいます。

当社は全国に寮を完備し、就業前研修や資格取得支援、製造キャリア正社員制度を拡充。さらに昨年名古屋に開所したトレーニングセンターも活用するなど、厳しい採用環境の打破に挑戦しています。今後も即戦力人材の確保と長期的なキャリア形成を両立させ、持続可能なものづくり産業の発展に貢献してまいります。

【年々深刻化する人手不足… 根強いマイナスイメージを覆し ものづくりの現場で叶えるキャリアアップ】

日本の製造業は、高齢化や若年層の工場離れ、単純作業の海外移管などにより、現場で働く人材の確保が年々難しくなっています。特に工場勤務は「きつい」「危険」「汚い」といわれるいわゆる3Kのイメージが根強く、応募者数の減少や離職率の増加につながっています。その結果、企業は採用コストの高騰や教育負担の増大など、現場運営の安定化に大きな課題を抱えています。

こうした状況に対応するため、当社では未経験者でも安心して長期的に働ける環境を整えています。全国21拠点に寮を複数完備し、遠方からの就業者も受け入れるほか、就業前研修や現場フォローを通じて即戦力人材を育成。現場や生活環境を働き手に寄り添って整備することで、**早期退職率は業界平均の半分以下となる5%程度に抑えられており、「定着率の高さ」は、同業他社にはない強みです。**

今後も、従来のマイナスイメージを払拭しつつ、企業側の採用課題解消と現場運営の安定化、派遣スタッフのキャリア形成を実現してまいります。



【“保全技術者”の国家資格取得を全面支援

—即戦力&キャリア形成で現場を強化】

2024年3月に名古屋市に開所した「東海トレーニングセンター」は、製造未経験者でも安心して現場に入れる知識や技術を習得する場として活用されています。その同センターで2024年より新たに開始されたのが、**機械をメンテナンスし、トラブル発生時に対応できる「保全技術者」の育成**です。派遣会社の中では多くない「保全技術者」の育成を行い、また国家資格「機械保全技能士」の取得も全面的に支援、現場の即戦力化と人材の長期的キャリア形成を同時に実現できるのが魅力です。参加者は、保全技術者の国家資格「機械保全技能士2級」相当の知識習得を目指しています。

こうした付加価値の高い人材の育成により、企業側には生産現場の安定や教育コストの削減といったメリットが生まれ、派遣スタッフ側には手当の上乗せやスキルアップの機会が提供されます。現在は4名が「機械保全技能士3級」を取得しており、今後は2級取得に向けてさらなる技能向上に取り組んでいます。

今後は、同様のトレーニングセンターを宮城県・仙台市にも開所予定で、より多くの人々がものづくりの現場で活躍できる環境を整えていく計画です。



東海トレーニングセンター(愛知県名古屋市)

—エヌエス・テックの特徴—

- ・雇用の安定: 派遣先での業務が終了しても当社との雇用契約は継続。次の配属まで収入の心配は不要
- ・正社員登用制度: 経験や実績に応じて正社員へのキャリアパスを用意。派遣から安定した長期キャリアへ
- ・研修制度: トレーニングセンターにて派遣先で役に立つスキルを事前に身に付け即戦力に

「エヌエス・テックは、生産・製造工程の請負から始まり、今日の派遣事業へと発展してきました。社是に掲げる『社会貢献』は、製造業の人材不足が深刻化する中で、より一層果たすべき責任が大きくなっています。当社は単なる仕事のマッチングにとどまらず、従業員一人ひとりの継続的なキャリア開発を支援し、社会に新たな多様性と価値をもたらすことを使命としています。

今後、AIやIoTの進展によって従来の働き方や技術は大きく変化していくでしょう。私たちはその変化を恐れることなく、進化する産業を支えるパートナーとして挑戦を続けてまいります。



エヌエス・テック株式会社
取締役 高橋 広也

【会社概要】

会社名 : エヌエス・テック株式会社

本社 : 〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-14-14

代表者 : 代表取締役社長 清水 浩二

事業内容 : 人材派遣業(製造業・ITエンジニア)・エージェント事業

HP : コーポレートサイト <https://www.nstec.co.jp/>